

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和5年6月27日（火）

2 確認箇所

- ・ 3号機原子炉建屋西側
- ・ 3／4号機共用排気筒

3 確認項目

- (1) 3号機原子炉建屋西側のフェーシング工事の進捗状況
- (2) 3／4号機共用排気筒解体に向けた現場調査の状況

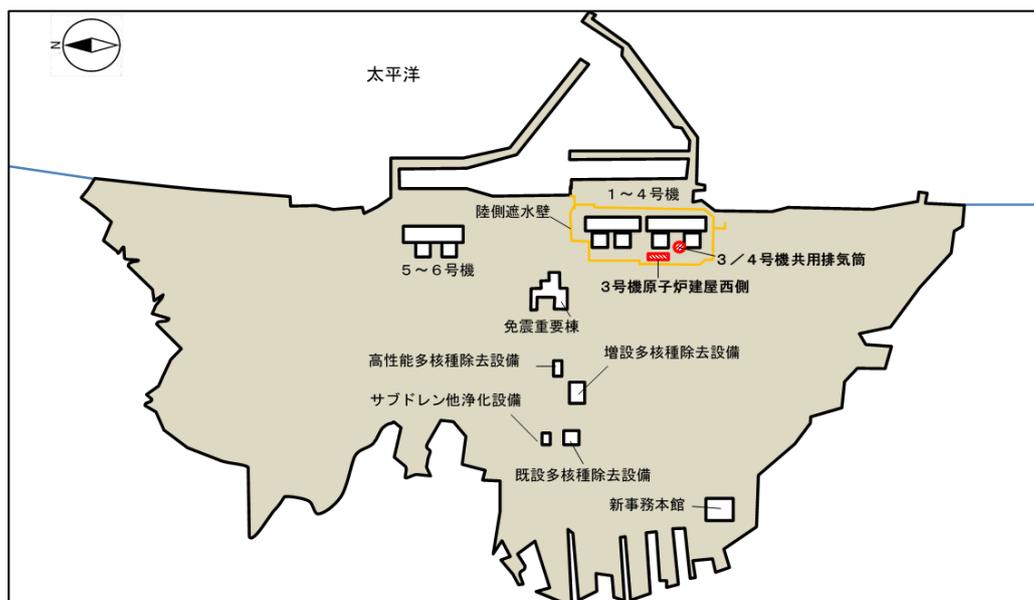
4 確認結果の概要

- (1) 3号機原子炉建屋西側のフェーシング工事の進捗状況について

放射線量の低減及び雨水の地下浸透抑制のために、構内地表面をアスファルト等で覆うフェーシングが進められている。今回は、3号機原子炉建屋西側エリアで実施されているフェーシング工事の進捗状況を確認した。

(図1) (前回確認：令和5年4月5日)

- ・ 先行して行われていた道路の西側半分は、コンクリート打設が完了しており、車両の通行が可能になっていた。(写真1)
- ・ 前回確認時にはフェーシング工事が着手されていなかった道路東側もコンクリートの打設が完了し、目地部の養生が行われていた。(写真2)



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



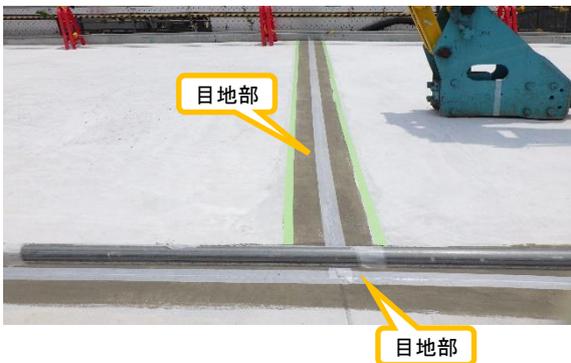
(写真1-1)
3号機原子炉建屋西側道路の状況①
(前回(4月5日)北側から撮影)



(写真1-2)
3号機原子炉建屋西側道路の状況②
(今回(6月27日)北側から撮影)



(写真2-1)
3号機原子炉建屋西側道路コンクリート目地部の養生状況①
(北側から撮影)



(写真2-2)
3号機原子炉建屋西側道路コンクリート目地部の養生状況②
(西側から撮影)

(2) 3/4号機共用排気筒解体に向けた現場調査の状況について

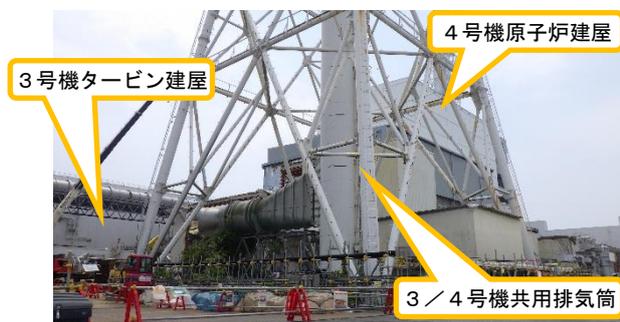
燃料デブリ取出し設備等の敷地を確保するために、3/4号機共用排気筒の一部を解体、撤去する計画があり、その事前調査として、排気筒やSGTS（非常用ガス処理系）配管の内部線量調査が6月末までの予定で行われていたことから現地の状況を確認した。(図1) (写真3)

- ・排気筒及びSGTS配管周辺に、ダスト対策用ハウスがそれぞれ1箇所設置されていたが、現地確認時には作業は行われていなかった。

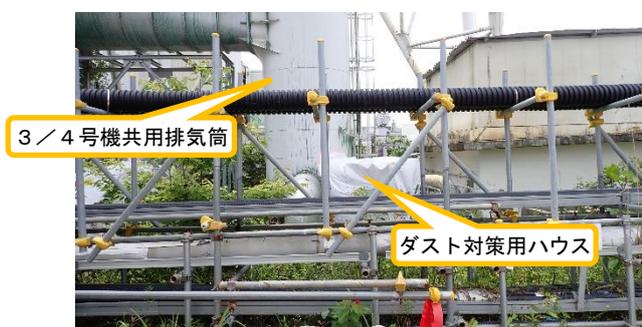
(写真4)

- ・東京電力によると、内部線量調査は終了しており、今後、ダスト対策用

ハウスの撤去を行うとのことであった。



(写真3)
3 / 4号機共用排気筒の概観
(北西側から撮影)



(写真4-1)
ダスト対策用ハウス（排気筒）の状況（北側から撮影）



(写真4-2)
ダスト対策用ハウス（SGTS配管）の状況（北側から撮影）

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。